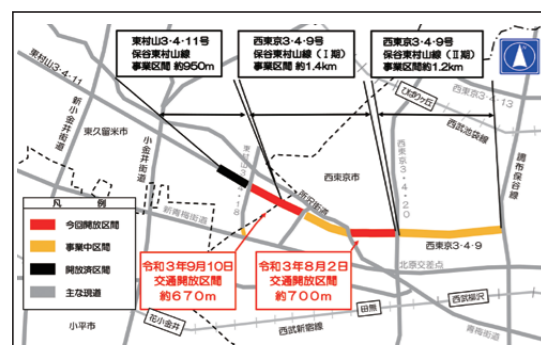


西東京3・4・9号、東村山3・4・11号 保谷東村山線 交通開放

西東京3・4・9号、東村山3・4・11号保谷東村山線のうち、令和3年8月2日(月)に所沢街道から西東京3・4・20号線までの約700m区間、9月10日(金)に西東京市と東久留米市の市境付近における約670mの区間について交通開放しました。

これにより、地域の交通の円滑化や防災性の向上が図られます。



案内図



西東京3・4・9号線(令和3年8月2日交通開放)



東村山3・4・11号線(令和3年9月10日交通開放)

道路建設部街路課 TEL:03-5320-5344
西東京3・4・9号線について
北多摩南部建設事務所工事第一課 TEL:042-330-1839
東村山3・4・11号線について
北多摩北部建設事務所工事第一課 TEL:042-540-9516

東京都建設局 ツイッター・フェイスブックもご覧ください

●発行/令和3年10月 ●編集発行者/東京都建設局総務部総務課広報担当
新宿区西新宿2-8-1 TEL(03)5320-5212
●登録番号 3(32) ●印刷/光栄印刷(株) ●制作協力/パール商事(株)

ホームページ <https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/>
建設局 ツイッター @tocho_kensetsu
フェイスブック <https://www.facebook.com/kensetsu.metro.tokyo.jp>



特別 特集

河男子が 隅田川の観光スポットを紹介します



隅田川は、北区の新岩淵水門付近から東京湾へ注ぐ全長約24kmの河川です。
今回は河男子(河川部の男性職員)が、下町情緒と未来が交差する隅田川の観光スポットを紹介します。



① 汐入公園

紡績工場の跡地などを整備してきた公園です。
川沿いはスーパー堤防となっていて開放感があり気持ちが良いです。



⑫ 石川島公園

古くは「鬼平」こと長谷川平蔵によって人足寄場が置かれた石川島ですが、現在はスーパー堤防が整備され、憩いの空間となっています。



⑥ 蔵前橋と隅田川テラス

蔵前の名は幕府の米蔵「浅草御蔵」に由来しています。現在の防潮堤は蔵を想起させるなまこ壁風の仕上げで風情があります。



⑩ 清洲橋(国の重要文化財)

関東大震災復興事業で昭和3年に、ドイツの「ケルンの吊橋」をモデルにして架けられました。左岸側にはウッドデッキのかわてらすが魅力のLYURO東京清澄があります。

隅田川にはまだまだ紹介しきれない魅力的な観光スポットがたくさんあります。
さあ、一緒に隅田川へ出かけてみませんか？

※外出の際は、感染防止対策の徹底をお願いいたします。



東京の無電柱化

どうして無電柱化が必要なの？

東京では、戦後、急増する電力・通信需要に対応するため、多くの電柱が建てられてきました。その結果、林立する電柱や張り巡らせた電線が歩行者や車いす利用者の通行を妨げるとともに、良好な都市景観を損ねる状況となっています。

また、大規模地震や大型台風などの自然災害では、電柱倒壊による道路閉塞や断線等により、避難や救急活動への支障、停電や通信障害が発生しており、無電柱化の重要性が一層高まっています。



道幅の狭い道路のイメージ 令和元年台風第15号の被害状況(新島若郷地区)

都道の無電柱化はどこまで進んでいるの？

東京では、昭和30年代から昭和60年代まで、電力・通信需要が高い都心部等において、電線管理者による単独地中化が行われてきました。

東京都は、昭和61年度の「電線類地中化計画」に基づき整備を開始して以来、7期に渡る整備計画に基づき整備を進めた結果、都道では、センター・コア・エリア^{*1}内(整備対象^{*2})の整備が概ね完了しました。

引き続き、令和3年6月に改定した「東京都無電柱化計画」に基づき、環状七号線をはじめとする第一次緊急輸送道路や主要駅周辺、島しょ地域等で整備を進めています。



無電柱化 整備前後写真

※1 センター・コア・エリア：概ね首都高速中央環状線の内側エリア
※2 整備対象：計画幅員で完成した歩道幅員2.5m以上の都道

無電柱化事業のPRについて

東京都では、都民の皆様は無電柱化の意義や効果をPRするため、「無電柱化の日(11月10日)」に合わせた啓発イベントを展開するなど、広報・啓発活動の充実を図っています。

今年度は、令和3年11月10日(水)午後1時に東京都庁にて「フォトコンテスト入賞作品発表イベント」を開催し、東京都公式動画チャンネル「東京動画」にて、入賞者の表彰をライブ配信する予定^{*3}です。

※3 新型コロナウイルスの感染状況等により、表彰等の予定は変更となる場合があります。



令和元年度「無電柱化の日」イベント例

無電柱化の日について

11月10日は
無電柱化の日です

「無電柱化の日」とは、平成28年12月に成立した「無電柱化の推進に関する法律」において、国民の間に広く無電柱化の重要性についての理解と関心を深めるようにするため、11月10日を「無電柱化の日」と位置付け、国及び地方公共団体は、その趣旨にふさわしい行事が実施されるよう努めることとされています。

「1」を並ぶ電柱に見立て、それを「0」とするという意味で「11月10日」としています。



建設局クイズ 液状化が発生する条件

問題

液状化が発生する条件と考えられるのは、「強い揺れが加わること」「地下水位が高いこと」ともう一つはなんでしょう？

- ①粘土質の地盤であること
- ②ゆるい砂質の地盤であること
- ③固い地盤であること



正解

正解は、②ゆるい砂質の地盤であること
液状化が生じると、比重の小さい地下埋設管などは浮力で浮き上がり、比重の大きいビルや橋梁は沈下します。首都直下型地震などの自然災害に直面している日本では、今、「防災・減災」意識の向上が求められています。もう少し自然災害の知識を深めてみませんか？

※「東京の液状化予測」はセンターのHPに公開されています。

A

